

仮説実験授業誕生 60 周年記念 リレー講演会

夏の全国大会(霧島 2023)二日目分科会③～二日目夜ナイターにかけて。

私にとって“仮説実験授業”って何？

小原茂巳 竹内三郎 山路敏英

仮説実験授業誕生 60 周年を記念して、「私にとって仮説実験授業って何？」というテーマで何人かの方にお話していただこうと計画してみました。もしよかったら、あなたも参加して「私にとっての仮説実験授業って何？」を考えるキッカケにしてみませんか。

最初に、仮説実験授業誕生（1963 年）の半年後からずっと仮説実験授業を実践・研究・啓蒙し続けている **平林浩さんに、「仮説実験授業がめざしたものは何か？」**というテーマでお話していただきます。

つい先日、日本科学史学会で平林さんが同じテーマで講演されていたのですが、その場にいた私（小原）が「あ～、いい話だな～。〈仮説実験授業のめざすもの、そしてその魅力とは何か？〉を改めて学べた素敵なお話だな～。これ、研究会の仲間たちにもお届けしたいな～！」と思ったのです。

なお、平林さん以外にも「このテーマならこの人のお話、聞いてみたい！」と思う方の顔が何人も浮かびます。とりあえず下記の 8 名の方にはお願いし了解を得ました。その他、只今交渉中です。おたのしみに！

なお、時間の都合上、平林さん以外はリレー・ミニ講演になってしまいますが、それもシメタ！～本質的・刺激的なお話がシンプルに聞くことができるはずです。

過去と現在を振り返り、できたら〈明るい未来〉に向かえるような時間に使いたいです。お祝い気分でのしくやしましょう。

- 出口陽正
- 重弘忠晴
- 林 泰樹
- 扇野 剛
- 松田心一
- 日吉資子
- 大久保卓身
- 岸 広昭